

★模擬プレゼンの結果

試したプレゼンデータはPowerPoint 2010で作成したデータです。

結果からお伝えしますと、お客様先でお見せすることが十分できるレベルと感じました。

- ・アニメーションは問題なく動きます
- ・プレゼン中に簡単なメニュー操作で、書き込みができます
- ・指先でレーザーポインターのアクションも実現できます

これらの機能を使えば、『注目すべきはココです！』などと言いながら、丸で囲ったり、レーザーポインター機能でグルグルしたりもできます。

この様に、PCに比べても遜色なく思えますが、あえて気になる点を言うなら、

- ・iPhoneを持ったまま移動するとケーブルが気になる

ということです。

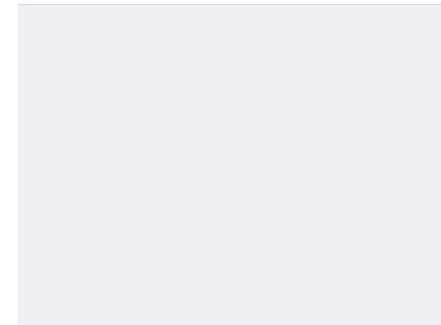
それでもライトニングコネクタになってからは、一世代前ほど簡単にコネクタが抜けることはありません。

移動距離が長くなければ、十分実用に耐えうるものと思えます。

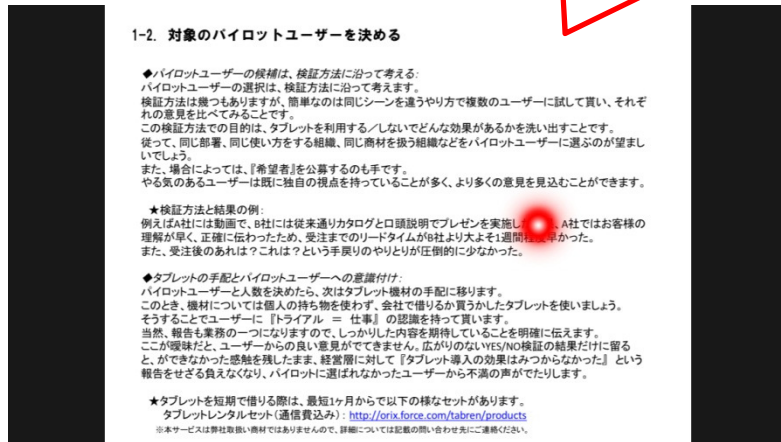
ペンの設定も可能です



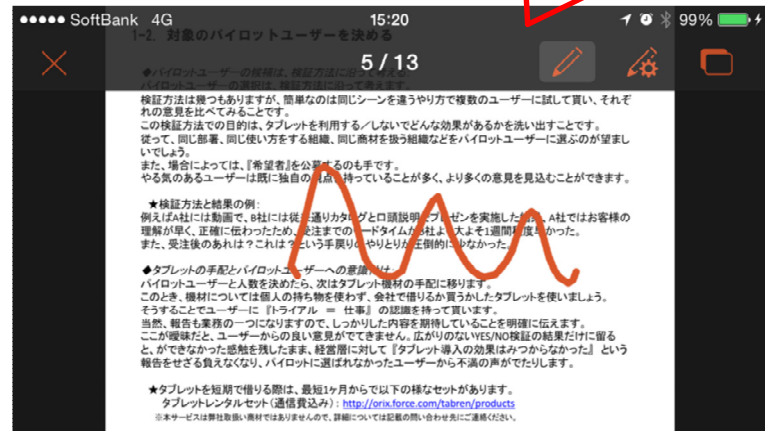
ペン マーキングのクリア



レーザーポインター機能



書き込み機能



★SmartBiz+でファイルを開く場合

さて次に、実際SmartBiz+に保存されているデータを利用する場合について、操作方法をお伝えします。

◆SmartBiz+に保存されているファイルを探し、そのファイルを長押ししてください。

◆『次の方法で開く』をタップしていただき、出てくるofficeアプリのアイコンをタップすれば、officeアプリが開いてそのままご利用いただけます。



備考) 今回試した環境は以下の通りです。

- ・iPhone5S
- ・iOS 8.1.1
- ・プロジェクター: EPSON EB-1750

★Lightning - VGAアダプタ(¥5,200.-/AppleStore)

→iPhoneとプロジェクターのケーブルを繋げるアダプタです。

ご注意!

一般的なVGAの口を持つプロジェクターとの接続は、このアダプターが必須になりますので手に入れてください!